

【評価結果：統合】

No.	事務事業名	事業実施課	事業区分	事業概要	財源	概算コスト(単位:千円)				主な活動指標				主な成果指標				一次評価結果	二次評価結果	評価理由		
						21年度	22年度	23年度	24年度	指標名	21年度	22年度	23年度	24年度	指標名	21年度	22年度				23年度	24年度
1	総合案内コールセンター運営事業	市民局 市民相談センター	相談	○事業開始年度 平成19年度 【概要】電話等による市民からの問い合わせを専用電話で受け付け、ITを用いて迅速かつ的確な対応を行うコールセンターを運営する。 【対象者】市民 【具体的な活動内容】 ・運営日:年中無休 ・時間:8時~21時(FAX、メールは24時間受信) ・対応媒体:電話、FAX、メール	市単	[概算コスト] 40,838 (内訳) ・決算額 36,857 ・人件費 3,981 (0.50人)	[概算コスト] 38,176 (内訳) ・決算額 34,161 ・人件費 4,015 (0.50人)	[概算コスト] 37,446 (内訳) ・決算額 33,484 ・人件費 3,962 (0.50人)	[概算コスト] 36,733 (内訳) ・予算額 32,808 ・人件費 3,925 (0.50人)	問合せ件数 (単位:件/日)	[目標値] 200 [実績値] 192 <達成率> 96.0%	[目標値] 200 [実績値] 259 <達成率> 129.5%	[目標値] 200 [実績値] 271 <達成率> 135.5%	[目標値] 200 [実績値] 271 <達成率> 135.5%	一次対応完了率 (コールセンター内で対応が完了した割合) (単位:%)	[目標値] 85 [実績値] 92 <達成率> 108.1%	[目標値] 85 [実績値] 92 <達成率> 107.8%	[目標値] 85 [実績値] 91 <達成率> 107.4%	[目標値] 85 [実績値] 91 <達成率> 107.4%	A	C	統合 (理由) 事業内容や対象者等が「本庁舎電話交換業務の委託(管財課)」と類似していることから、効率的・効果的に事業を推進するため、同事業と統合すべきである。
2	個別予防接種事業	健康福祉局 保健予防課	助成・育成	○事業開始年度 平成7年度 【概要】予防接種法に基づく定期の予防接種(三種混合(ジフテリア・百日せき・破傷風)、麻しん、風しん、BCG、日本脳炎)について、市が委託した医療機関で実施するもの。 ※麻しん風しん予防接種第3期(中学1年)及び第4期(高校3年)については、平成24年度をもって終了 【対象者】 各予防接種の接種対象年齢の者 【具体的な活動内容】 ・接種場所:市が委託した医療機関 ・自己負担:なし(全額公費負担)	市単	[概算コスト] 470,109 (内訳) ・決算額 461,032 ・人件費 9,077 (1.14人)	[概算コスト] 549,334 (内訳) ・決算額 540,180 ・人件費 9,154 (1.14人)	[概算コスト] 570,907 (内訳) ・決算額 561,875 ・人件費 9,032 (1.14人)	[概算コスト] 579,711 (内訳) ・予算額 570,763 ・人件費 8,948 (1.14人)	個別通知数 (単位:件)	[目標値] 61,554 [実績値] 61,554 <達成率> 100.0%	[目標値] 65,769 [実績値] 75,432 <達成率> 114.7%	[目標値] 75,052 [実績値] 76,878 <達成率> 102.4%	[目標値] 78,065 [実績値] 76,878 <達成率> 98.7%	接種件数 (単位:件)	[目標値] 61,554 [実績値] 60,977 <達成率> 99.1%	[目標値] 75,432 [実績値] 71,676 <達成率> 95.0%	[目標値] 76,878 [実績値] 75,898 <達成率> 98.7%	[目標値] 78,065 [実績値] 75,898 <達成率> 98.7%	A	C	統合 (理由) 予防接種事業で実施しているポリオの予防接種に不活化ワクチンが導入され、医療機関への委託が可能となることから、同事業と統合すべきである。 また、同様に医療機関への委託により実施しているインフルエンザ個別予防接種事業とも統合し、効率的に事業を推進すべきである。
3	予防接種事業	健康福祉局 保健予防課	助成・育成	○事業開始年度 昭和24年度 【概要】予防接種法に基づく定期及び臨時の予防接種のうち、ポリオ(小児まひ)ワクチンの接種を保健所で実施し、ポリオのまん延の防止を図る。 【対象者】生後3月以上90月未満 【具体的な活動内容】 ・ポリオ予防接種を春(4~6月)秋(9月~12月)に各保健センターで実施 ・中央(24回) 南部(24回) 西部(12回) 東部(8回) 北部(6回) 吉田・桜島・松元・郡山・喜入各4回 計94回(公費負担)	国・県補助	[概算コスト] 29,308 (内訳) ・決算額 20,550 ・人件費 8,758 (1.10人)	[概算コスト] 31,282 (内訳) ・決算額 22,449 ・人件費 8,833 (1.10人)	[概算コスト] 29,342 (内訳) ・決算額 20,627 ・人件費 8,715 (1.10人)	[概算コスト] 31,860 (内訳) ・予算額 23,226 ・人件費 8,634 (1.10人)	個別通知数 (単位:件)	[目標値] 11,440 [実績値] 11,136 <達成率> 97.3%	[目標値] 11,558 [実績値] 11,785 <達成率> 102.0%	[目標値] 11,690 [実績値] 11,436 <達成率> 97.8%	[目標値] 12,030 [実績値] 11,436 <達成率> 95.1%	接種件数 (単位:件)	[目標値] 11,136 [実績値] 9,995 <達成率> 89.8%	[目標値] 11,785 [実績値] 10,618 <達成率> 90.1%	[目標値] 11,436 [実績値] 8,687 <達成率> 76.0%	[目標値] 12,030 [実績値] 11,436 <達成率> 95.1%	A	C	統合 (理由) ポリオの予防接種に不活化ワクチンが導入され、医療機関への委託が可能となることから、個別予防接種事業と統合すべきである。
4	インフルエンザ個別予防接種事業	健康福祉局 保健予防課	助成・育成	○事業開始年度 平成13年度 【概要】予防接種法の規定により、高齢者等のインフルエンザ予防接種を実施する。 【対象者】 ①65歳以上の市民 ②60歳以上65歳未満で呼吸器等の障害1級の市民 【具体的な活動内容】 ・接種場所:市が委託した医療機関 ・自己負担:1,000円(ワクチン代相当額)ただし、市民税非課税世帯及び生活保護世帯の方は負担なし ・接種時期:10月1日~翌年3月31日	市単	[概算コスト] 251,836 (内訳) ・決算額 247,855 ・人件費 3,981 (0.50人)	[概算コスト] 274,552 (内訳) ・決算額 270,537 ・人件費 4,015 (0.50人)	[概算コスト] 262,923 (内訳) ・決算額 258,961 ・人件費 3,962 (0.50人)	[概算コスト] 269,809 (内訳) ・予算額 265,884 ・人件費 3,925 (0.50人)	予診票の配付部数 (単位:部)	[目標値] 100,000 [実績値] 100,000 <達成率> 100.0%	[目標値] 100,000 [実績値] 100,000 <達成率> 100.0%	[目標値] 105,000 [実績値] 105,000 <達成率> 100.0%	[目標値] 110,000 [実績値] 105,000 <達成率> 95.5%	接種件数 (単位:件)	[目標値] 68,942 [実績値] 69,930 <達成率> 101.4%	[目標値] 74,931 [実績値] 78,407 <達成率> 104.6%	[目標値] 77,107 [実績値] 74,961 <達成率> 97.2%	[目標値] 80,818 [実績値] 74,961 <達成率> 92.8%	A	C	統合 (理由) 個別予防接種事業と同様に予防接種法に基づく事業で、医療機関への委託により実施していることから、同事業と統合し、効率的に事業を推進すべきである。